

# 家庭学習の手引き 2015



 美波町立日和佐中学校

年	組	番
名前		

## なぜ勉強するの???

「なぜ勉強するの???'」考えたけど、自分で答えが出なかった人へ。

- ☆勉強することで…今まで知らなかったことがわかり、生活が豊かになります。
- ☆勉強することで…幅広い知識や技能を身に付け、将来の選択肢の幅が広がります。
- ☆勉強することで…自分の考えや意見がもてるようになります。
- ☆勉強することで…頑張っている自分が好きになれます。

## 生活習慣を見直そう

「早寝・早起き・朝ごはん」の生活習慣を大切にしましょう。

- ☆テレビ、ゲーム、携帯などの時間が短いほど学力は高くなります。
- ☆睡眠時間は8時間ぐらいがベスト。寝すぎもよくありません。
- ☆朝食を食べることにより、体温が上昇し、パワーも出て集中力が高まります。
- ☆自分の生活習慣を見直し、P.2の日課表を作ってみよう。

## 学習の基本は「授業を大切にすること」

「1時間1時間の授業を大切に」

- ☆どの教科も積極的に参加しましょう。
- ☆わからないことは遠慮なく先生に質問しましょう。
- ☆受験は「団体戦」です。特に3年生はクラスの学習の雰囲気をもみんなで高め合っていきましょう。

## 家庭学習を定着させよう

家庭学習で身につく力

「読む」「書く」「計算する」「覚える」などの基礎学力だけでなく、自分で学習時間を作り出そうとする態度が「考える力」や「表現する力」、また『見えない学力』（「意欲」「自分をコントロールする力」「生活リズムを整える力」「自己決定力」「集中力」「課題発見力」「課題解決力」「豊かな自尊感情」）となって、自分自身を高めます。これらの力は、毎日こつこつと努力する繰り返しの中で身につけていきます。

- ☆宿題…決められた期日までに必ずしなければならない課題です。  
各教科で出される宿題。学年で決められている宿題など。
- ☆自主学习…自分で課題を見つけ、苦手な教科を克服しよう。
- ☆その他…市販のドリルや問題集、テレビの教育番組や英語番組の視聴などに取り組んでみるのもよいことです。

家庭学習は…

- ① 毎日決まった時間に始める習慣をつけましょう。(→日課表を作ろう)  
平日の学習時間は1・2年生90～120分、3年生120～150分が目標。
- ② テレビや音楽を消して、学習に集中しましょう。
- ③ 片付いた机の上でしましょう。
- ④ よい姿勢でしましょう。

# 『国語』の学習について

## 国語科学習のめあて

国語の学習を通して、自分の視野を広げていこう。  
様々な作品と出会うことで、自分とは違ったものの見方や考え方を知り、心を豊かにしていくことができる。また、表現力や言語能力を高めることで、人とかかわりをよりよいものにできる。

## 授業での学習

- ① 音読したり、発表したりするときはしっかり大きな声を出そう。間違いを恐れずに音読・発言し、間違えたところは確実に覚えるようにしよう。
- ② 読めない漢字・新出漢字は、授業中にその読みを確認し、その日のうちに読み書きができるようにしておこう。
- ③ 板書をそのまま書き写すのではなく、大切だと思うところは線をひいたりしよう。（自分なりの工夫をしよう）

## 家庭での学習

- ① 自主学习として漢字の勉強を取り入れ、常用漢字の習得に力をいれよう。
- ② 読みや意味がわからない漢字や語句については、辞書を引いて調べるようにしよう。
- ③ 生活記録に日々の日記や感想を書くとき、既習漢字をできるだけ使用するようにしよう。
- ④ 小説や物語ばかりではなく、様々な分野に関心を持ち、新聞や雑誌などの活字を読む習慣を確立しよう。

## テスト勉強の仕方

- ① 国語のワークや問題プリントなどの復習を必ずおこなう。
- ② 新出漢字の読み書きは確実に学習し、記憶する。
- ③ ノートを確認し、テスト範囲の教材の文脈や大切な箇所、キーワードを確認しておく。
- ④ 古典は音読を中心に、歴史的仮名遣いやあらすじ（誰が何をしたか、言ったか。）を確認しておく。
- ⑤ 文法は問題の形で覚えるようにする。

# 『社会』の学習について

## 社会科学習のめあて

社会科の力は知識を暗記するだけでは十分にはつきません。地図や資料などを正確に読み取る力，社会的なできごとのつながりを考える力，出来事の特徴を説明したり，自分の意見を伝える力など，さまざまな力が必要です。日々の授業で，いろいろな視点から自分の意見がもてるようにしていきましょう。

## 授業での学習

- ① 教科書等の学習準備物を忘れないようにしましょう。
- ② 黒板に書かれた黄色や赤色の語句及び教科書にラインを引いた語句に注意を向ける。授業中に「重要！」「よく出る！」といったことばは聞き逃さないようにしましょう。
- ③ 授業中に配布したプリントはその授業のふりかえりになる。大切に保管しよう。

## 家庭での学習

- ① 次の時間に学習する教科書の範囲を読んでおこう。
- ② テストブックや白地図を利用し，予習復習にはげよう。  
特にテストブックは何回も使えますので，繰り返し反復しよう。

## テスト勉強の仕方

- ① テスト範囲の教科書内容の見返しをしよう。  
(ラインを引いた語句に注目！)
- ② ノート，プリントの見返しをしよう。  
(色つき文字に注目！)
- ③ テストブック，ファイルにとじたプリントの問題をもう一度解いてみよう。
- ④ テストブックを何回も繰り返し学習しよう。(定期テストはここから出題することが多いです。)

# 『数学』の学習について

## 数学科学習のめあて

- ・数や図形などについての知識を深める。
- ・数学の表現や計算ができるようになる。
- ・身のまわりのことを数学的に表現し、考える父からをつける。
- ・数学のよさや楽しさを感じ、数学をを使って考えたり、判断したりできるようになる。

## 授業での学習

- ① 準備物（7点セット）を忘れないこと。  
【1.教科書2.ノート3.数学演習4.計算練習5.ファイル6.定規 7.コンパス】
- ② 積極的に発表しよう。（教師の話をよく聞くようになる）
- ③ ノートを素早く整理しよう。  
（まとまりで記憶して、まとまりでノートに書く）
- ④ 間違えた問題は必ずやり直しをするようにしよう。

## 家庭での学習

- ① 毎日の宿題を自分の力でやり遂げよう。  
（分からない時は質問する）
- ② 今日習った内容を「数学演習・計算練習」で復習しよう。
- ③ 自主的に多くの問題（教科書のまとめ問題・自宅にある問題集）に取り組むようにしよう。

## テスト勉強の仕方

- ① 「数学演習・計算練習」のテスト範囲の問題を解いてみよう。
- ② 授業中に配られたプリント等を確実に出来るようにしよう。
- ③ 放課後や休み時間を利用して、分からないところを先生に積極的に質問しよう。

# 『理科』の学習について

## 理科学習のめあて

- ①身のまわりにあるいろいろな事象に対して、常に疑問をもつ。
- ②その疑問に対しての観察・実験をしっかりとした目的意識をもち取り組む。
- ③観察・実験の結果をもとに考察を行う。また実験等でうまくいかなかった場合は、その理由を考え次に生かせるようにする。

## 授業での学習

- ① “なぜだろう？” “どうしてだろう？” と、いろんな現象や事象に対して疑問をもつことからスタートしよう。
- ② 観察・実験は、班ごとに積極的に取り組み、目的から始まり、考察までの流れをきちんと整理しておこう。（五感をしっかりと使おう！）
- ③ 与えられた課題は、丁寧に取り組もう。

## 家庭での学習

- ① 『理科ノート』の左ページと『探究の理科』は、毎日の復習にしっかりと活用しよう。
- ② 教科書本文の太字の重要な用語や図・表・グラフをしっかりと理解しよう。暗記するところは、正確にかつ、できるだけ漢字で覚えよう。
- ③ 観察・実験の手順、使用器具や薬品等についてきちんとまとめておこう。

## テスト勉強の仕方

- ① 観察・実験に関して、「方法」や「注意点」などをしっかりと整理しておこう。
- ② テスト範囲の教科書とノートをしっかりと読み、重要箇所をまとめておこう。また、『理科ノート』の「単元のまとめ」や、「単元の仕上げ問題」に取り組もう。
- ③ 問題集等で間違えた所は、繰り返し解いてみよう。（特に計算問題）（同じミスを繰り返さないこと！）

# 『英語』の学習について

## 英語科学習のめあて

- ・外国語を通じて積極的に人とかかわり，人と関わることの大切さや楽しさを感じとることができる。
- ・英語の学習に対して意欲的に取り組むとともに，コミュニケーションの手段として英語を活用できるようにする。

## 授業での学習

- ① チャイム着席をし，足を机の中に入れて背筋を伸ばし，学習に望もう。
- ② 今日の目標を確認し，目標を達成できるように集中して学習しよう。
- ③ 言語活動をするときは積極的に参加し，体で英語を習得するようにしよう。
- ④ 文法の説明を聞くときは，筆記用具を置き，顔を上げて集中して聞き，学習すべきことをしっかり覚えよう。その後，書き写そう。
- ⑤ 大きな声で音読しよう。目，耳，口を多いに使おう。英語が得意になる近道です。
- ⑥ 黒板には大事なことを書くので，必ずノートに書き写そう。また授業中，自分にとって大事だと思うことはノートに書いておこう。
- ⑦ ペアやグループで活動するときは，互いを思いやり，協力して学習しよう。

## 家庭での学習

- ① 予習の仕方
  - ・教科書の巻末にある単語リストを見て単語の意味を調べよう。
  - ・本文を書き写し，自分でわかるところは日本語訳をしておこう。
- ② 単語テストの練習をしておこう。
- ③ ワークブックやフレンドノート等は，指定された日に提出しよう。

## テスト勉強の仕方

- ① ワークブックから基本的な問題として30%~50%出すのでテスト範囲の問題をしておこう。わからないところがあれば教師に聞こう。
- ② 授業中，練習した会話，黒板に書いたこと，教師が話したことをテストに出すので毎日の授業は大切にしよう。
- ③ 英語は毎日の積み重ねの学習が必要です。テスト前に一度に勉強するのではなく，毎日の予習，ワークブックでの復習，単語テストなどを地道に少しずつ努力を重ねていこう。きっと努力がむくわれる教科です。毎日の1時間1時間の授業を大事にしていこう。